



ロータリー
変化をもたらす

R I 会長 イアン H.S. ライズリー
第 2590 地区ガバナー 湯川 孝則
No.2149 SEPTEMBER.26 2017



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

【会長テーマ】：「経験」を生かして未来へ「挑戦」

会 長 小丸日出夫 副 会 長 小泉 繁勝 幹 事 高木 洋一 S A A 井上 裕司 会報委員長 細山勝三郎	2017～2018 第 2169 回例会 2017 年 9 月 26 日	例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘 例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル精養軒 TEL(044)711-8855 事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山協ビル 402 号 TEL(044)722-4331 FAX(044)722-6334 E-mail : k-naka@galaxy.ocn.ne.jp URL: http://www.kawanaka-rc.com
---	--	--

例 会 報 告

開会点鐘	小丸日出夫 会長
司 会	井上 裕司 SAA
合 唱	「友達になろう」
お客様紹介	森田 淳 親睦活動委員

	演題「IoT で生活が変わる？」 理事役員会
第 2 例会 10 月 10 日	45 周年記念式典 リハーサル
第 3 例会 10 月 17 日	川崎中 RC 創立 45 周年記念式典

ゲスト 谷川 公一 様	第 2590 地区 2017-18 年度 地区副幹事 (横浜西 RC)
ゲスト 吉岡 憲士 様	川崎北ロータリークラブ
ゲスト 山内 茂 様	カメラマン
ゲスト 奈良 彰 様	ビデオカメラマン
ゲスト ｼﾝｼﾞｮﾝ・ｼﾞｮｰﾀﾞﾝ・ ﾓｶｰさん	2017-19 年度米山奨学生(カナダ)

出 席 報 告

市川 実出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
45 名	40 名	5 名 対象外 (3)	95.24%	欠 11 名 対象外 (6)	MU0 名	87.18%

【本日の欠席者】 三木 治一会員 松田 敏治会員
小林 敏伸会員 朝倉 和真会員 宇田 章二会員

今後のプログラム予定

10 月	プログラム名
第 1 例会 10 月 3 日	会員お祝い 米山奨学金授与式 (10 月分) シﾝｼﾞｮﾝ・ｼﾞｮｰﾀﾞﾝ・ﾓｶｰさん (株)ｼﾞｬﾊﾟﾝｺﾝﾍﾟｰﾀｰｻｰﾋﾞｽ 代表取締役社長 唐沢俊樹様

ニコニココーナー

原 敏之 副 SAA

谷川 公一様：本日は地区大会のご案内でお伺いいたしました。どうぞよろしくお願い致します。
吉岡 憲士様：よろしくお願い致します。
小丸日出夫会長：地区大会幹事の谷川公一様、地区大会「参加促進キャンペーン」でお出で頂き誠にありがとうございます。当クラブは全員

登録で参加致しますのでよろしくお願い致します。10/4の「ポリオ撲滅チャリティーショー」はまだ若干のチケットがあるそうなので、ご希望の方は事務局に申し出てください。

内藤 幸彦会員：第2G6クラブの横のつながりを強めたいと思っております。皆でロータリー活動を盛り上げていきましょう。

伊藤 文治会員：昨日、西明寺さんにて中原区戦没者慰霊式を執り行いました。ご住職、渡邊会員さんには色々ご配慮を頂き無事終えることができました。ありがとうございます。

川口 禮敬会員：①本日例会は式典関係を全員記念写真の撮影リハーサルです。②終了後実行委員会を開催致します。関係各位のご参集をお願い致します。

小泉 繁勝会員：いよいよ45周年式典まで秒読み段階に近づいてきました。関係各位のご苦勞に感謝致します。

朝山 秀男会員：昨日行われた中原区遺族会法要には、伊藤文治会長ならびに西明寺渡邊住職には大変お世話になりました。

渡邊 新治会員：本日もよろしくお願い致します。

榎木 國義会員：本日もよろしくお願い致します。

合計	11件	15,000円
累計	181件	220,000円

会長報告 小丸 日出夫会長

1. 地区より国際奉仕委員長会議のご案内が届いております。日 時：10月12日(木) 15:00~17:00
場 所：メモワールプラザソシア 21 4F「ウイング」
※石塚地区国際奉仕委員長より、当クラブの国際奉仕活動の実績を当日の委員会で発表する様要請が有り、「エチオピア支援事業」の実績を内藤幸彦会員が発表して頂く事に決定致しました。
2. 地区よりチャリティーマラソン大会開催決定のお知らせと各クラブのマラソン担当窓口選任のお願いが届いております。日 時：2018年2月10日(土)

担当窓口：小丸会長

3. 米山学友会より総会のご案内が届いております。
日 時：10月7日(土) 18:30~
場 所：ウイリング横浜 12F
詳細は回覧いたします。当クラブは参加致しません。
4. 神奈川県共同募金 赤い羽根運動が届いております。
・川崎フロンターレ限定記念バッジ
・オリジナル動物バッジ(あらいぐま)
各500円 ご協力をお願いいたします。
5. 地区より第50回インターアクト年次大会開催のご案内が届いております。
日 時：12月17日(日)
場 所：桐光学園中学校・高等学校
6. 地区よりクラブ職業奉仕委員長会議開催のご案内が届いております。
日 時：10月23日(月)
場 所：メモワールプラザソシア 21
7. ロータリー米山奨学会よりハイライトよねやま vol210が届いております。回覧いたします。
8. <再案内>地区よりポリオ撲滅チャリティーディナーショー(10/4(水))のご案内が届いております。
※会場(横浜ロイヤルパークホテル)にゆとりがございます。ご家族・ご友人お誘い合わせの上是非ご参加ください。(9/28迄に事務局までご連絡願います)
9. 第2590地区ガバナー湯川孝則様より先日のガバナー公式訪問のお礼状が届いております。回覧いたします。

幹事報告 高木 洋一幹事

1. 例会変更
川崎中央 9月25日(月) お月見移動例会
点鐘 18:30 場所：飯島会員宅
10月9日(月) 休会
川崎宮前 10月17日(火) 移動例会 職場訪問
増上寺参拝後東京湾クルージング(シンフォニー)
11月11日(土) 移動例会 地区大会
11月14日(火) 振替休会(11/11分)
11月19日(日) 移動例会 宮前区民祭
バザー奉仕活動

11月21日(火) 振替休会(11/19分)

川崎中 10月17日(火) 創立45周年記念式典
精養軒 15:00～

10月24日(火) 夜間例会
45周年慰労・反省会 精養軒

10月31日(火) 休会

川崎南 10月10日(火) 休会
10月31日(火) 休会
11月21日(火) 休

2.会報受領 川崎南 RC 回覧致します。

3.第2グループ 第2回会長・幹事会議事録の報告

4.次週 10/3 は例会終了後、理事役員会を開催いたします。

米山奨学金授与

シスコ・マシュー・ジョーダン・モソカーさん



地区大会「参加促進キャンペーン」

地区大会幹事 谷川 公一様 (横浜西 RC)



地区大会キャンペーンでおいでになりました。
ホストクラブの横浜西 RC、また CO ホストクラブの
横浜戸塚 RC 横浜保土ヶ谷 RC 横浜みなとみらい RC
皆でお待ち申し上げております。

総括リハーサル

45周年実行委員長 川口委員長



参加者人数の報告と式典の詳細についての内容について
リハーサルを行う(写真屋さん参加)

45周年式典委員長 伊藤稔委員長



45周年式典司会

SAA 井上裕司委員長



式次第の流れについて、説明をしていただきました。

小丸会長より地区補助金についての説明がありました。

期限は、現会長年度を超えた申請となります。

会報にもぜひ載せて後日のために川崎中 RC として

第 1 号の補助金申請を出したいものです。

地区補助金の申請について

国際ロータリー第 2590 地区
2017～2018 年度 地区補助金委員長 野口隆史

<補助金の種類>

「グローバル補助金」と「地区補助金」があり、それぞれ「奨学金」「VIT」「プロジェクト」に対する補助があります。

グローバル補助金は、比較的大規模な国際奉仕活動に対して補助されるもので、最低 30,000 ドル以上のプロジェクトが対象です。また、いわゆる重点 6 分野のいずれかに関連するプロジェクトでなければなりません。さらに 2 つのクラブまたは地区（実施国協同提唱者と実施国外の援助国協同提唱者）が提唱しなければならないというルールがあります。

対する地区補助金は、地元地域や海外の地域社会のニーズに取り組み比較的小規模で短期の活動を支えるもので、重点 6 分野に該当する案件だけでなく、分野を問いません。そして地区の裁量により決定・運用できるので、グローバル補助金に比べると利用しやすいと言えるでしょう。

<対象プロジェクト>

- ① ロータリー財団の使命に関連した、国内の社会奉仕プロジェクト、及び海外（又は海外と国内）を対象とした国際奉仕プロジェクト
- ② ロータリアンが積極的に参加するプロジェクト

ここでいう「ロータリー財団の使命」とは以下の通りです。

「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成出来るようにすること。」

<申請条件>

- ① 地区ロータリー財団補助金管理セミナーに出席していること
- ② 地区にクラブ参加資格認定の覚書 (M.O.U.) を提出していること

<申請にあたり当地区で定めているルール>

- ① 申請は 1 クラブにつき 1 プロジェクトのみ
- ② 補助金額は上限 3,000 ドル、但しプロジェクト総額の 20% はクラブにて負担。例えば 3,000 ドルの補助金を受けるには、3,750 ドル以上のプロジェクトということになります。プロジェクトの総額に制限はありません。
- ③ 補助金額は地区にて決定します。プロジェクト選考に当たり、実施年度の D.D.F. への寄付実績が考慮されてくる可能性が有ります。一人当たりの目標額 120 ドル以上を達成したかどうか実施年度のプロジェクト選考に影響することになります。

<制約事項>

- ① 特定の政治的、宗教的見解を推進する活動、宗教活動は不可
- ② 土地や建物の購入、建物の新たな建設等は不可（但し、橋・太陽光パネル・道路・電力供給網等を含む建設は可、既存の建物の増築・改修も可。）
- ③ プロジェクト受益者や協力団体への単なる金銭的支援は不可
- ④ ロータリー財団の審査・承認前に既に経費が発生した活動は不可
- ⑤ ロータリーのロゴマークは規定に則り正確に使用
- ⑥ プロジェクトに関与するクラブの会員が、実施に当たりいささかなりとも利益・恩恵を受けることは不可
- ⑦ 支援先が異なる場合も同一プロジェクトの申請は 3 年度まで

<採用選考基準>

- ① 人道的、教育的、又はその両方の要素を含み内容が優れロータリアンの積極的関与がなされ、ロータリーが広く認知されるような社会奉仕プロジェクトであること
- ② 同一プロジェクトと新規プロジェクト、双方優良であった場合は後者を優先

<終わりに>

ロータリー財団各委員会の立場は、あくまでも「クラブ主導・地区支援」です。地区補助金は皆様からお預かりした浄財の 3 年サイクルのシェアシステムで最も有効に利用・活用できるプログラムでありますので、ぜひ多くのクラブにより多くの優秀なプロジェクトが提唱されることを願っております。